

令和5年度 第1回学校運営協議会会議録

記録者：副校長 西里 孝義
事務長 佐々木孝幸

- 1 日 時 令和5年6月15日（木）14：00～16：00
- 2 場 所 大会議室
- 3 出席者 10名／15名（学校運営協議会委員）

<昨年度からの継続委員>

澤 藤 耕 平 様（退職校長会和賀会事務局長）
佐 藤 純 様（地域住民代表）
齊 藤 明 様（(有)ポス企画取締役 薬剤師 部活動指導員（器楽部））
小 原 和 雄 様（北上コンピュータ・アカデミー校長）
高 橋 樹 久 様（部活動指導員（鬼剣舞部））

<新規委員>

加 藤 建 一 様（北上市立南中学校長）
昆 慶太郎 様（PTA代表（(株)昭和管工））

<学 校>

校 長 千 葉 勝 幸
副校長 西 里 孝 義
事務長 佐々木 孝 幸

- 4 次第（進行：副校長）開会の前に配布資料確認の確認をいたします。

○開式のことば（副校長）5名の委員の方が所用のため欠席しております。

（1）校長挨拶

本日は、雨でお足元の悪い中、そしてお忙しい中、皆様にご出席いただきましてありがとうございます。日頃本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

4月から2ヶ月経過しました。新入生153名を迎え、全校生徒497名でスタートしております。前任校と比較しまして、施設設備、すばらしい環境、木々が充実していると感じております。前任校では、太い木を3本伐採しました。地域の方々と学校との結びつきが強く、面接練習やボランティア活動等お世話なっております。校内では、コロナが5類に移行したことで、活動も以前に戻りつつあります。沢山の部活動があり、活躍に感動しております。本日は地域の方々や各方面の委員の皆様から本校の教育活動に向けてご意見をいただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

（2）会長・副会長選出

（副校長）：会長は、昨年度からお願いしております澤藤様をお願いいたします。

会長が議長となり議事を進行。

（3）学校概況説明

（議長：澤藤様）校長先生お願いします。

ア 学校概況説明

（1）学校経営計画について

学校要覧p4のスクールポリシーをご覧ください。県の様式に沿って、グラデュエーションポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーを掲げています。また、左下に魅力化協働パートナー

一として記載してあります。経営計画（配付資料）p 4に戻りまして、2のところにスクールポリシーをあげております。p 5昨年度の評価報告からp 4-4（1）の今年度の重点目標（エ）につきまして基本的な生活習慣の確立に変更いたしました。ひとまずここまででお願いします。

（議長：澤藤様）

校長先生から学校経営計画について説明いただきました。ご質問、ご意見等お願いいたします。

（議長：澤藤様）

経営計画の作成の流れについて、前年度中に作成したのか。

（校長）

着任後、定例職員会議等を経まして作成しました。

（小原和雄様）

重点目標 イの部活動85%以上について、部活動が任意加入となり、アルバイト、ボランティア活動等の状況はどのようになっていますか。

（校長）

部活動加入率96%と高い、毎日部活動している部以外に入っている生徒が多い。ボランティアについては、インターアクト24時間テレビの北上地区に参加、生徒10名を予定しています。

アルバイトについては、許可制にしています。経済的に大変な生徒は、特別に配慮している生徒もいます。郊外部活動ですと自転車をしている生徒がいます。

（加藤建一南中学校長様）

中学校も部活動は任意制です。部活度が成り立たない状況にあります。例えば、野球部は単独では成り立たないです。大谷選手のようにシニア野球等で活動しています。中学校も高校も同じ状況のようだ。

（議長：澤藤様）

続きまして、学校概況についてお願いします。

（校長）

p 6をお願いします。先ほどご説明した通りですが、女子が290名と多いです。進路については、進学、専門学校、就職とだいたい1：1：1の割合です。進学が増えています。総合型推薦の影響が大きいと思います。部活動については、運動部が多くp 6からp 13まで昨年度の各部の成績を掲載しました。学校要覧p 38、p 39をご覧ください。令和4年度卒業生の状況です。

（議長：澤藤様）

平成29年度から一時進学が減少したが、令和4年度に増加したようだが、学校の方針によるものか。

（校長）

家庭の要望や多様な生徒への指導の成果と考えます。

（小原和雄様）

4年制の大学は変わらないが、専門学校の数が減少している。コロナが5類となる影響もあったのか、今年度は、関東方面（県外）へ出ていようようだ。

<部活動について>

（加藤建一南中学校長様）

地域移行についてはどうでしょうか。

（校長）

高校では、大会に参加できるように、部活動指導員を増加していく方針です。

(加藤建一南中学校長様)

中学校では、地域移行について、部活動指導員の予算は厳しい。指導員の方々がどんどん増えて活動して欲しい。

(小原和雄様)

昨年度部活動の数を維持していくとの話だったが、どうでしょう。

(校長)

令和3年度にルールづくりが行われており、コロナ禍で実施していなかったが、今年度はルールに沿って進めることで、前期生徒総会で了承しています。

(小原和雄様)

部活動の予算についてはどうですか。

(校長)

現状で予算が不足することはないが、部活動予算は、全員が支出している。この場合、今後検討を要する。

(齊藤明様)

器楽部は、全県下入部者が少ない。残っていくのか心配です。会員が集まらない。昔は、楽器を個人で購入できたが、現在は別なところにお金を使い、個人購入はないようだ。

(加藤建一南中学校長様)

各学校に特色(うり)があると思います。翔南高校は、器楽部や鬼剣舞部が特色(うり)となると思います。

(高橋樹久様)

鬼剣舞部は、スタート時2名で、一人やめ残りの1名も続かなかった。次の年、女子が入部しそこから部員数が増えた。10年前は、90名いた。今の生徒は、コミュニケーションが取れないので、先生が気をつけていないと、急な問題が発生し、入部してもやめてしまう。それを聞いて入部しない。価値観が変化している。(高級な車を所有している割に、お金がない、進学できないなど・家庭の話)

<生徒指導・教育相談>

(校長)

クラスの人と話ができない。(コミュニケーションが取れない)生徒が目立つようです。

発達障害に係る事案が発生しています。昨年12月からの事案については、外部機関(警察・医療機関)と連携を取りながらすすめている。自転車のヘルメットは努力義務として勧めている。

<総合学科高校>

(校長)

資格を取れるが、面倒なことがいやなのか、人文系へ流れている。昨年度から富士大学との連携をしている。大学側から卒業研究への助言指導をいただいたり、富士大学の学生が本校に授業見学に来るなどしている。

(加藤明様)

自転車の事故は増えているか。車を運転していて、車が増えているので、心配でした。

(校長)

増えてはいません。自転車同士の事故(相手は小学生ひき逃げ)、高校生同士の事故があった。

(議長：澤藤様)

問題行動はありますか。

(校長)

昨年度からのもので、飲酒、喫煙行為や物がなくなるなどや教科書が傷つけられる、現金要求など発達障害を抱えた生徒が起こす事例が発生しています。

養育センターや医療機関を通じて相談継続中です。SCは県予算1名、私費で1名お願いしている。

(加藤建一南中学校長様)

今までの指導が通じない、自分を押しえられない生徒がいる。小学校低学年そのような生徒が増えている。中学・高校に入学してから同様な状況が継続している。中学校から引き継ぎされているものか。

(校長)

情報は中学校訪問で得ている。感情が高ぶると自分を押しえられないと本人が言っている

(議長：澤藤様)

先ほどあった部活動と家庭の経済状況の件について、再度お聞きします。

(齊藤明様)

部活動で必要な器楽部の楽器について昔は、個人で購入していたが今はない。価値観の違いです。学校が準備するものなかなか大変である。

翔南の魅力と言った時に、バス料金が高いので補助があると良い。新校舎、駅から近いでどうしても専北に行くことを考えるのではないか。通学しやすい環境を考えるなど対策が必要と考える。

(昆慶太郎様)

バスについては、南小、南中学区は道路が狭く、バス事業を県交通が辞めた。中学校はバス通学がない。保護者が送迎している状況です。

発達障害についての対応は、先生方負担が多いです。防犯カメラを設置するなど、加害者を出さないような対策が必要と思います。

(佐藤純様)

平成25年より路線バスが減少している。(高齢者の足がないです。) 乗り合いタクシーはあるが、使い勝手が悪い。高校生の通学を考えた場合バスの運転手が少ない。様々問題がある。

(議長：澤藤様)

以上、時間となりましたので、これで議長の任を終わります。ご協力ありがとうございました。

事務局

○閉式のことば (副校長)